

学校だより



くるだ

令和5年8月25日 第6号
富士宮市立黒田小学校
富士宮市星山 1030-2
電話 0544-26-2670

学校教育目標

自分事として学び、共に活動する子

夏休みが終わり、子供たちが元気に登校してきました。夏休み中には、大きな事故や怪我の連絡もなく、子供たちが安全に過ごすことができ、ほっとしています。

2学期には、運動会や各学年の行事、宿泊を伴う行事(高学年)が予定されています。引き続き**感染症対策や熱中症対策**を行いながら、**保護者の皆様及び地域の皆様と共に**、子供たちの成長を育んでいきたいと思ひます。ご理解とご協力をお願いします。

ランドセルの重さと中身

校長 米津 英郎

遡ること令和5年4月2日(日)の静岡新聞18面に「小学生 荷物が重い」という記事が掲載されていました。記事には、「**小学5年生ある日の荷物7. 3キロ(教科書とノート14冊、P C、水筒、筆記用具、ランドセル込み)**」とありました。本校では、この記事が掲載される前から、**荷物の重さについては、子供たちの負担とならないように工夫**してきました。2学期も各学年で工夫をして荷物の量を減らしていきたいと思ひます。

さて、ランドセルの物理的な重さについては記述したとおりですが、ここでは**心理的な重さ**について考えてみたいと思ひます。私が教職に就いた頃、先輩教員に言われた言葉に「**子供は、ランドセルの中に、荷物だけではなく、いろいろな思いを背負って学校に来る**」があります。いろいろな思いとは家族や友達、学習などについての**悩みや不安、希望**などを指します。

1学期末、高学年のある学級でのエピソードを紹介したいと思ひます。このエピソードは担任の先生からお聞きしました。その学級にはしばらくの間、欠席をしているAさんがいました。

Bさんは、Aさんに向けて「**誕生日おめでとう、元気に登校してきてほしい**」という願いを込めて手紙を書き、その手紙を先生に渡しました。次の日、Bさんは先生に新たな提案をしました。「**先生、私が書いた手紙をAさんに渡すよりも、学級全員で書いた寄せ書きを渡した方が、Aさんがもっと喜ぶと思ひます。なので、このことを学級のみんなに伝えたいです。伝えてもいいですか。**」

Bさんは、勇気を出してみんなに自分の思いを伝えました。Bさんの意見にみんなは賛同し、学級が**拍手で包まれた**そうです。その日のBさんのランドセルの中には、「**友達への思い、勇気、不安、緊張**」などが入っていたことでしょう。

2学期には様々な行事があります。行事を**楽しみにしている子供**もいれば、その行事に参加することが**不安で登校を渋る子供**もいます。**多様な子供たちの思いを認め**つつ、子供たちの資質を高め、学校教育目標に迫っていききたいと思ひます。2学期もよろしくお祈いします。